

文学座俳優 坂部文昭による 朗読ワークショップ

声を出して読み、語る楽しさを
いっしょに体験してみませんか？

古典、現代小説、詩…etc

朗読を通して豊かな時間を作り、一緒に楽しみましょう。

[講師]

坂部文昭(劇団文学座)

[日にち] (全10回)

2009年12/15(火)・22(火)

2010年1/5(火)・13(水)・19(火)・26(火)

2/2(火)・9(火)・15(月)・23(火)

[時間]

13:30~15:00(予定)

[会場]

横浜市岩間市民プラザ ギャラリー

*最終日は簡単な発表会を予定しています。

[受講料]

12,000円(テキスト代含む)

【お申込方法】

裏面の申込用紙または往復ハガキに
必要事項を記入のうえ、
岩間市民プラザ「朗読WS」係りまで

持参・郵送・FAXにて受付



坂部文昭(さかべ ふみあき)プロフィール

●文学座俳優。1945年2月生まれ。群馬県出身。

1968年文学座研究生。72年文学座々員。同年「沈氏の日本夫人」「騒しい子守唄」紀伊国屋演劇賞受賞。

●最近の舞台

「シラノ・ド・ベルジュラック」青山円形劇場／「恋ぶみ屋一葉」博多座／「グレン
ギャラリー・グレンロス」文学座等

その他、吹き替えNHK-BS「名探偵モンク」レギュラー

『今回の朗読ワークショップは、自己解放を自然に学び「朗読」を通じて楽しく豊かな時間が創れたら良いと考えています!』

主催：横浜市岩間市民プラザ(公益財団法人横浜市芸術文化振興財団)

後援：市民活力推進局／神奈川新聞社／tvk／RFラジオ日本／FMヨコハマ／横浜市ケーブルテレビ協議会

文学座俳優 坂部文昭による 朗読ワークショップ

[内容]

- ・はじめに
ストレッチ
発声
- ・実技
名作を読み語る
詩を読み語る
など、参加者の希望作品も

劇団文学座

「女の一生」「欲望という名の電車」など演劇史に残る名作を数多く生み出し、時代に即した上演を行ってきた、日本を代表する劇団のひとつ。

森本薫、三島由紀夫をはじめとする日本を代表する劇作家から、シェイクスピア、モリエールなど海外の作品の上演等、第二次世界大戦を生き抜き、今日まで様々な危機に直面しながらも、持続的な演劇創造活動を展開。

内外で活躍する劇団員も高い評価を得ており、受賞も多数。

文学座俳優 坂部文昭による朗読ワークショップ 募集要項

[講師] 坂部文昭 (劇団文学座)

[対象] 朗読に興味があるかたならどなたでも

*原則として全回参加可能なかた

[応募方法] 下段の申込用紙に記入の上、持参、郵送、FAX

[応募締切] 平成21年11月30日(月) (必着)

[定員] 20名 (応募者多数の場合抽選)

*参加の可否にかかわらず、応募された方には、12月5日までにご連絡をいたします。

[参加費] 12,000円

(ワークショップ初回時にお持ちいただきます。なお、その後のご返金はできません。)

[お問い合わせ・応募先]

〒240-0004 横浜市保土ヶ谷区岩間町1-7-15

Tel:045-337-0011/Fax:045-337-2500

横浜市岩間市民プラザ 朗読WS係り

フリガナ	年齢	性別
氏名		
住所		
電話番号		
Eメールアドレス		
応募にあたって一言 (応募動機などご自由に)		

*いただきました情報は「朗読ワークショップ」の運営にのみ使用いたします。